



京都支部
二次元
バーコード



パナソニック松愛会
京都支部
2023年11月
第50号
発行人 高橋 睦夫
編集人 森 誠三

京都支部ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/kyoto>

ミニツーリズム：鈴虫寺で住職の法話と貴船・川床料理

今年度より新たに、ミニツーリズム企画として、京都に居ながら訪れる機会が少ない観光地をめぐり、会員同志の親睦と交流を図る目的で「松愛京都倶楽部」を設けました。

第1回目は京都市西京区にある鈴虫寺【正式な名称は妙徳山 華嚴寺(みょうとくざん けごんじ)】と京都の奥座敷、貴船の川床料理を楽しむミニツアーです。

9月29日(金)にJR 京都駅八条口側のアバンティアー前に集合し、バス1台を貸し切りで開催しました。

今回の参加は、男性17名、女性15名うち夫婦で参加5組、合計32名でした。

当日は9月末にも関わらず30℃を超える暑さで、鈴虫寺へは最寄り駐車場から住宅街の緩い上り坂を徒歩10分程度、移動だけでも大汗を掻く状況でした。

鈴虫寺の書院はエアコンが効いて涼しく、鈴虫の鳴き声(リーンリーン)も絶えず聞こえ、人気の法話は聴衆で部屋が満席になる盛況で住職の法話は若い方にも面白おかしく今風の話方をされていました。



全員がバスに乗り込み出発



上り坂で10分程度徒歩



集合写真

法話を終え、駐車場からバスは一路、貴船(料理旅館 喜らく)へ向い出発。貴船の観光駐車場から店までは上り坂で徒歩10分程、さすがに市内の気温より3~4℃涼しく、しばらくして貴船神社の登り口(急石段)に到着。真向いの料理旅館「喜らく」へ入り、川床へ通されると更に涼しく直ぐに汗も引き快適でありました。

乾杯の挨拶のあと、次々と出される川床料理にみなさんはおいしく舌鼓を打ちながら、和気藹々と食

されていました。川床の小滝近くの上席はやや水音高く、すこし大声会話成るも、ご夫婦で参加された方や女性の方も多数で大いに盛り上がり、皆さん楽しいひと時を過ごされました。

今回参加された方に新たな企画の印象をお伺いした結果、大半の方に「良かった」の評価を頂き、役員一同、安堵いたしました。今回参加された方の意見を参考に次回のツーリズムに反映させていただきます。

この二次元バーコードを讀取るとホームページが見られます



川床料理「喜らく」に到着



支部長の乾杯で食事の始まり

